

上下水道局長目標（令和8年度組織目標）

● 上下水道局長 新井 猛（あらい たけし）



● 業務をもって貢献しているSDGsの主なゴール

- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 11 住み続けられるまちづくりを



● 上下水道局の仕事

上下水道局は、総務課、経営課、窓口サービス課、水道建設課、給水管理課、下水道整備課、下水道維持課の7課で構成され、良質な浄水を市民に安定的に提供すること、及び汚水の適切な処理と雨水の排除を主な仕事としています。

● 上下水道局の目標

水道事業では安全で良質な水を安定して供給するため、計画的な財源確保のもと、老朽化に伴う更新工事を行う等、災害などに強い水道づくりを進めていきます。下水道事業では、生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、下水道施設の計画的な更新や耐震化を図ると共に、豪雨による内水被害の軽減策を進めます。また、所沢市水道事業経営計画、所沢市下水道事業経営計画等に基づき、経営基盤の強化、健全経営に努めていきます。

● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	水の安定供給	安全な水の安定供給と災害に強いライフラインを構築するため、老朽化した水道管や、配水池などの貯水施設の更新をすすめるものです。	老朽化した水道管約10,000mを更新するとともに、西部浄水場の配水池等更新に向けて、用地（境界）測量を行います。	
2	市街化調整区域下水道整備事業	生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、令和8年度から令和12年度の5年間で市街化調整区域の前期整備対象区域内に汚水管を布設するものです。	第二次市街化調整区域下水道整備計画に基づき、計画延長である約1,500mの布設を行います。	
3	下水道ストックマネジメント事業	下水道機能を持続的に確保するため、計画に基づき、下水道管渠の更生、布設替え及び管内カメラ調査を実施します。	下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道管渠更生及び布設替工事約1,900m実施するほか、管内カメラ調査を約44.9km実施します。	